

## 大雨と台風第 12 号等に伴う営農技術対策

平成 23 年 9 月 6 日  
北海道農政部

前線や台風第 12 号から変わった温帯低気圧等の影響により、9 月 2 日～ 6 日にかけて、北海道地方は断続的に激しい雨が降りました。

つきましては、以下の技術対策を参考に被害状況に応じた適切な対応に努めてください。

### 第 1 共通事項

- 1 雨が止んだとしても、河川流域の増水に注意し、ほ場に流入した流木、ゴミ等は、安全を確認して速やかに除去する。
- 2 浸水・冠水により地表面に水が停滞しているほ場では、溝切りなどの排水対策を実施する。
- 3 農業、畜産関係施設の損傷、倒壊等の点検に努め、必要に応じて修復、補強を行うほか、修復等に必要な資材については、早急に必要量を把握し、その確保に努める。
- 4 農業機械が被害を受けた場合は、速やかに必要な点検、整備を行うとともに、今後の農作業に支障が生じないように修理を行う。
- 5 農作物については、病害虫の発生に注意し、適期適切な防除に努める。薬剤を使用する際には、農薬使用基準を遵守するとともに、隣作物に被害が発生しないように薬剤のドリフトに注意するなど、食品衛生法に基づく残留農薬の「ポジティブリスト制度」に留意し散布を行う。

### 第 2 水稲

- 1 浸水・冠水した水田は、速やかに排水口の解放や畦畔を切る等の排水対策を行う。
- 2 泥流や土砂が流れ込み堆積した水田は、溝切りや明きよを施工し、土壌の乾燥を図る。
- 3 崩れた畦畔や土砂で埋没した用排水路・水口は、水が引いた後、速やかに改修、補修する。また、用排水路の草刈り及び水路内のゴミ上げを行い水の流れを確保する。
- 4 冠水し穂や止葉に泥が付着している場合は、可能であれば、防除機（鉄砲ノズルの水量を多くして洗浄する。
- 5 ほ場内に流入した異物は、後の収穫作業に支障が無いように除去する。
- 6 倒伏したところは、茎葉のムレや腐敗、穂発芽が発生しないよう、密に溝切りを行い土壌の乾燥に努める。なお、倒伏したところは、良品とは別に収穫する。

## 第3 畑作物

### 1 秋まき小麦

- (1) は種作業の遅れを防ぐため、排水対策によりほ場の準備を急ぐ。
- (2) 土壌水分が高い状態での心土破碎作業等は避けるとともに、土壌条件を優先したは種作業に努める。
- (3) やむを得ず遅まきになる場合には、は種量を増やし越冬前防除及び融雪促進により雪腐病の発生防止に努める。

### 2 豆類

- (1) 浸水・冠水や地表面に水が停滞しているほ場では、溝切りなどの排水対策を行う。
- (2) 生育が進んで成熟期が間近な場合は、病害虫防除は特に必要としないが、生育が遅れているほ場や晩生品種を作付けしている場合は、茎葉の損傷部分から斑点細菌病や菌核病などの発生が心配されるので防除を行う。

### 3 ばれいしょ

- (1) 浸冠水により塊茎腐敗が著しく増加するので、早急に排水対策を行う。
- (2) でん原用などの晩生品種では、「疫病」や「軟腐病」の発生に留意し、ほ場の乾燥を待って防除を行う。
- (3) 収穫期に達したほ場では、土壌が乾燥した後、晴天の日にできるだけ早く収穫する。  
収穫後は十分に風乾し、傷・打撲・腐敗・罹病いもを確実に選別して出荷する。

### 4 てんさい

- (1) ほ場の溝切りなどを行い、早急に停滞水の排除に努める。
- (2) 褐斑病の発生が心配される場合は、早めに防除を行う。

## 第4 野菜

### 1 施設果菜類

- (1) ハウス内土壌の乾燥を促進するため、ハウス周辺の簡易排水路の整備、通路部分の停滞水の除去、マルチフィルムのまくり上げを行う。さらにハウスの開閉をこまめに行い、湿度の低下を図る。
- (2) 草勢を維持するため、葉面散布や摘心を行う。
- (3) 汚水で汚染した葉や果実は除去する。
- (4) 病害虫防除に当たっては、土壌やハウス内の過湿により発生が多くなる病害を主体に、早めに薬剤防除を行う。ハウス内が乾きにくい状況では、少量散布防除機やくん煙剤を利用する。
- (5) 土壌乾燥後、土壌診断を行い、必要に応じて追肥を行う。

### 2 かぼちゃ

(1) 土壌の過湿で根痛みが発生した場合は、「うどんこ病」の蔓延が懸念されるので、ほ場を観察して適切に防除する。

(2) 収穫後は、風乾をしっかりと行い出荷時に病害果・腐敗果の混入がないように選別を徹底する。

### 3 だいこん・にんじん・キャベツ

(1) 土壌の過湿によって、だいこんの裂根や横しま症状、にんじんの裂根、キャベツの裂球等が多発する恐れがある。溝切りなど表面排水に努め、収穫期に達したのからできるだけ早く収穫する。その場合は、品質の劣悪なものが混入しないよう、選別を徹底する。また、「軟腐病」の発生が多くなるので、病害防除を行う。

(2) にんじんは、肥料が流亡した場合は、黒葉枯病の発生が多くなるので防除を行う。

(3) 土壌が流亡した畑は、だいこんやにんじんでは青首の発生が多くなるので、ほ場乾燥後に培土を行う

### 4 たまねぎ

(1) 浸水・冠水により「軟腐病」や「貯蔵腐敗」(りん片腐敗病・灰色腐敗病)が発生する恐れがあるので、ほ場の表面排水対策を急ぎ、ほ場の乾燥後に防除を行う。

(2) 収穫前に罹病球を選別除去して、製品への腐敗球の混入を避ける。収穫後は雨が当たらないようにして、風通しの良い場所で風乾をしっかりと行う。

(3) 腐敗球は、ほ場外に搬出する。

## 第5 花き

### 1 排水・換気対策

(1) ハウス内土壌の乾燥を促進するため、ハウス周辺の簡易排水路の整備、通路部分の停滞水の除去、マルチフィルムのまくり上げを行う。

(2) 採花期を迎えている切花ほ場では、土壌過湿が長期化すると品質低下(軟弱化・病害発生)を招くので、ハウスの通風換気に努める。

### 2 病虫害防除

(1) 病虫害防除に当たっては、土壌やハウス内の過湿により発生が多くなる病害を主体に、早めに薬剤防除を行う。

(2) ハウス内が乾きにくい状況では、少量散布防除機やくん煙剤を利用する。

## 第6 果樹

1 落果果実で生食可能なものは、傷の程度により選別する。販売の場合、落果品であることを明示する。加工用も果実が腐敗しないよう速やかに冷蔵庫に搬入する。落果した果実を生食、加工用として販売する場合は、薬剤の最終散布日からの安

全使用基準の収穫前日数を確認する。

傷がひどい、未熟など用途のない果実は、病害の発生や野鼠の餌になるので園内に放置しない。

- 2 倒伏で根が露出している場合、土盛りや吸湿性のある資材で覆うなど根群の乾燥を防ぐ。倒伏樹はできるだけ早く、根を切らないように徐々に起こし、支柱を立ててしっかりと固定する。
- 3 折損した枝は切り直し、癒合促進のため、切り口には塗布剤を塗布する。また、大枝が裂けた場合は、ボルト、かすがい、縄などで傷口を接着する。
- 4 ぶどうのハウスや棚等が破損・倒壊した場合は、速やかに補修する。
- 5 台風通過後は病害が発生しやすいため、スピードスプレーヤーが入れるようになり次第、使用基準の収穫前日数を厳守し、殺菌剤の散布を実施する。

## 第7 畜産

### 1 飼料作物

- (1) 雨水の浸み込んだロールベール乾草、サイレージ及び冠水したスタックやバンカーサイロは、飼料分析をするなど品質を確認する。飼料の不足が懸念される場合は、必要量の確保に努める。
- (2) 飼料として利用可能と判断できるものでも、大雨の影響を受けたものはなるべく早期に給与する。
- (3) 大雨の影響を受けたロールベール乾草は、発熱する恐れがあるので必ず点検する。発熱したもの、あるいはその恐れのあるものは舎外の安全な場所に仮置きし、品温が低下したのを確認してから収納する。
- (4) 経年草地の冠水は、3日程度ではほとんど枯死しないが、無冠水に比べて減収となる。冠水期間が長くなるほど枯死や減収の程度が大きくなる。冠水したほ場は、排水溝を掘るなどして排水を促す。また、既存の排水施設に詰まりがないか点検して、排水経路を確保する。
- (5) 新播草地などで、冠水により表土が流失して一部が裸地化したほ場は、イネ科牧草の追播を行う必要がある。今年はすでには種限界を過ぎているので、翌春には種作業を行うか、初冬期は種を検討する。

### 2 飼養管理・衛生管理

- (1) 浸水した畜舎では、速やかに排水対策を実施するとともに、舎内等の乾燥を促進する。
- (2) 畜舎内の雨水がひき次第、伝染病や乳房炎などの慢性病の発生を防ぐため、汚染部分を水洗し、消毒剤や石灰の散布、石灰乳塗布を行う。
- (3) 乾草、サイレージ等の飼料は、泥や雨水による変敗がないことを確認して給与する。
- (4) 停電した場合は、通電後、直ちに搾乳作業を行う。前搾りを行い凝固物(通称ブツ)の有無を確認し、乳房炎に罹患している場合は治療する。

- (5) 搾乳に当たっては、搾乳器具、給水設備を十分に消毒するとともに、ミルクカー、バルククーラー等の搾乳器具が正常に作動することを確認する。
- (6) 断水が続いている場合は、サイレージなどの水分の多い粗飼料を中心に給与する。また、可能であれば水分補給とストレス解消のために放牧地へ放す。
- (7) 牛の体調を十分観察し、異常牛を発見したらすみやかに獣医師の診断を受ける。
- (8) 堆肥や尿溜に入った雨水が流出する恐れがある場合は、土盛りなど行い河川汚染を防ぐ。

お問い合わせ先：食の安全推進局技術普及課（電話011-231-231-4111 内線27-823）